会社案内

私たちは色彩化学を通じて、
社会を彩り豊かにするメーカーです。

daido

大同化成工業株式会社
Daido Chemical Industry Co.,Ltd.

私たちは色彩化学を通じて、社会に貢献するメーカーです。

1922年（大正11年）に創業し、
長い歴史の中で信頼と実績を得ています。
私たちの色材は姿を変え、身近な印刷物から
最先端のディスプレイまで活用されており、
暮らしの中で必要とされている会社です。

会社概要

商　　号	大同化成工業株式会社
創　　業	1922年（大正11年）1月11日
設　　立	1939年（昭和14年）12月23日
資 本 金	6,000万円
従 業 員	85名［2020年（令和2年）4月現在］
事業内容	●有機顔料の製造、販売 ●UV感光剤、化学品の輸入、販売 ●顔料加工品の製造、販売
本　　社	〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目8番2号 片山ビル内 TEL:03-3256-1936　FAX:03-3256-1939
工　　場	〒362-0002 埼玉県桶川市1丁目13番地 （桶川東部工業団地内） TEL:048-728-7861　FAX:048-728-7867
役　　員	代表取締役社長　神田　徳生 専務取締役　本社統括　三浦　敦 取締役工場長 兼 顔料部門長　小林　正弥 取締役着色材部門長　秋葉　重男 監査役　田村　幸男 監査役　人見　浩史

沿　革

- 1922年（大正11年）1月
  東京都品川区大崎に染料製造を目的に、藤野製薬所を創業
- 1944年（昭和19年）7月
  大同化成工業株式会社に改称
- 1945年（昭和20年）8月
  本社を東京都千代田区神田鍛冶町へ、
  工場を東京都江戸川区小松川へ移転
- 1958年（昭和33年）12月
  工場を東京都北区赤羽に建設、移転
- 1970年（昭和45年）11月
  創業者　藤野 数馬
  産業功労者として勲五等双光旭日章叙勲
- 1990年（平成2年）3月
  桶川工場竣工　埼京線開通のため、
  東京都北区赤羽より埼玉県桶川市へ全面移転
- 1991年（平成3年）4月
  本社を東京都千代田区内神田に移転
- 2002年（平成14年）1月
  品質システム規格ISO-9001・2000認証取得
- 2019年（平成31年）1月
  環境システム規格ISO-14001・2015認証取得

主要事業

顔料部門

有機顔料の
製造・販売

当社では創業以来、長年に亘り、有機顔料の製造・販売を主力事業として取り組んで参りました。

貿易部門

光重合開始剤
及びその関連品の
輸入・販売

1996年（平成8年）、事業拡大の一環として、貿易部を新設しました。インキメーカー様向けにUVインキ用のファインケミカルを輸入・販売しており、今や顔料部門に並ぶ3大事業へと成長しました。

着色材部門

主として
カーボンブラック分散体
の製造・販売

1998年（平成10年）、事業拡大の一環として、開発部を新設しました。独自の顔料表面処理と分散技術の融合により、高品質な新製品を上市し、今や当社の主力事業へと成長しました。

VISION
～未来に向かって～

100年企業、更にその先へ

1 Be a challenger.

100年企業の誇りを持ちながらも、
決して現状に満足することなく、
挑戦者であり続けます。

2 Make your life fruitful by our color technology.

色彩化学を通じて、皆さまの人生を
より華やかにします。

3 Education and innovation for customers and employees satisfaction.

お客様と従業員の満足度向上を
目指し、技術革新と社員の育成に
力を注ぎます。

行動理念

長年の積み重ねにプライドを持ち、また培ってきた技術と信頼を基に、
今後も社会とお客様に必要とされる会社であり続ける為、常に挑戦し続けます。

1. 全社一丸となって、品質マネジメントシステムの継続的業務改善に引き続き取り組み、サステナブルな社会の実現のため積極的にイノベーションに取り組んで参ります。
2. 環境マネジメントシステムを通じて環境順応型、地球に優しい企業を目指して参ります。
3. 100年企業として、独自の技術を活かしながら、Only One企業としての自負を持ち、今後は世界にもより一層目を向け、GNT（グローバルニッチトップ）企業を目指します。

有機顔料

有機顔料や顔料加工品など
様々な色に関する製品を取り扱っています。

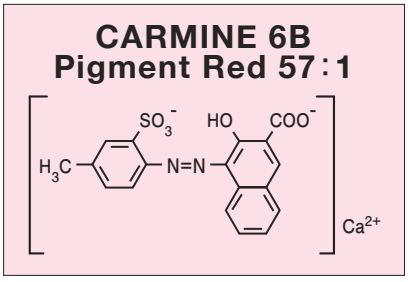
有機顔料

顔料という言葉は私たちの日常生活ではあまり耳にしませんが、人が色と感じるものはだいたい染料か顔料によって着色されたものと考えてよいでしょう。染料と顔料との違いは、簡単に表現すれば顔料とは溶剤に溶けない色素であり、染料は溶剤に溶ける色素であるといえます。

■有機顔料は主に印刷インキ用として使用されることが多く、当社ではアゾ系顔料、染付けレーキ顔料を製造しています。

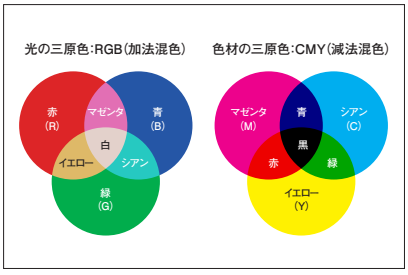
顔料の種類と特徴

顔料は大きく分けて、無機顔料と有機顔料の2種類あります。無機顔料は、鉱物顔料ともいわれ諸耐性に優れている顔料ですが、隠ぺい力が非常に高く、有機顔料に比べ着色力が劣ります。有機顔料はその名の通り有機合成で作られ、諸耐性、隠ぺい力は低い顔料ですが、無機顔料と違い色鮮やかで、粒子が小さく着色力に優れているのが特徴です。



ブリリアントカーミン 6B について

当社で製造している有機顔料は、アゾ顔料、染付レーキ顔料です。
中でも溶性アゾ顔料のブリリアントカーミン6Bは当社の主力製品となっております。
諸耐性は弱いですが、着色力が強く鮮明でかつ透明性が高い紅顔料です。粒子を制御し、透明性、鮮明性、分散性を向上させる独自技術が強みです。



主な用途

有機顔料は主に印刷インキ用として使用されることが多く、シアン、マゼンタ、イエローで表現されるカラー印刷のマゼンタ用顔料にブリリアントカーミン6Bが使用されております。

用途:
印刷インキ／トナー／塗料／プラスチック／化粧品／ゴム／インクジェット／捺染／筆記具

UV 感光剤

UV感光剤

商品説明

UV感光剤はUVインキ、UV塗料、レジスト等の表面加工分野に用いられています。
UV感光剤を取り扱っている貿易部門では、アジア圏の化学メーカーと緊密な関係を結び、高品質でコストパフォーマンスの良い化学品の輸入を行っています。
輸入した化学品は現物もしっかり確認し、品質を担保しております。
扱っている化学品種としては、光重合開始剤、各種モノマー、染料、顔料中間体等のファインケミカル品を取り扱っております。
UV感光剤のメインである光重合開始剤はUV（紫外線）を吸収することで活性種が生成します。
この活性種がモノマーと反応し、連続的に反応を繰り返すことで高分子化して固まります。
この反応はUV照射後、瞬時に進行するため、速乾性という特性を与える重要な化学品です。
品質面の特徴としてはVOCの発生が少なく、省エネルギーでクリーンな製品と言えます。

顔料加工品

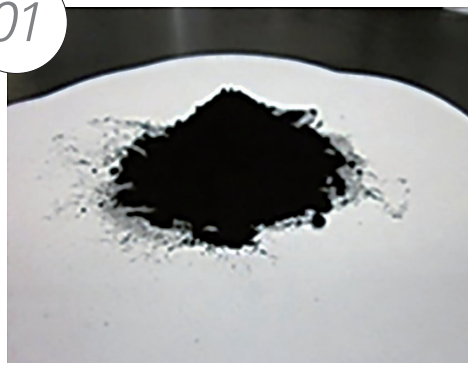
顔料加工品

着色材部門ではカーボンブラック分散液（カーボン分散液）を主に製造･販売しております。

■当社のカーボン分散液はテレビやスマートフォン、パソコン等の液晶パネルのブラックマトリックス（Black Matrix：BM）に使用されています。

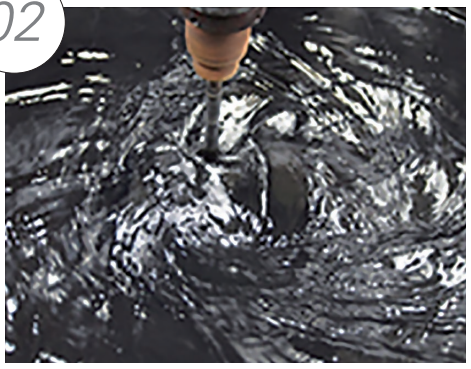
〉〉〉当社では独自の表面処理技術と分散技術で高精細を実現しております。

01



原料カーボン
高精細を実現するために最適なカーボンを選択しています。

02



カーボン表面処理※
カーボンに表面処理を施すことで分散性などが向上します。

03

分散
表面処理カーボンと各種材料を混合し、専用の装置で分散します。

04

製品
細かく分散されたカーボン分散液は黒色の均一な液体になります。

※当社のカーボン表面処理技術は特許を取得しております。
発明の名称：ブラックマトリックス用カーボンブラック及びその製造方法(特許番号6425343)

形状･包装形態

形状･包装形態

■形状

当社の製品は、粉状、ペースト状、液状を基本形状としております。
個別案件については別途営業までお問い合わせください。

粉状

有機顔料

UV 感光剤

ペースト状（有機顔料のみ）

■包装形態

当社の製品は、カートンボックス、紙袋、フレコンバッグ、ドラム（金属）、プラスチックドラム等、
お客様のご要望に合わせ、さまざまな形態でお届けしています。

フレコンバッグ（ペースト状製品）

ドラム（液状製品）

カートンボックス（粉状製品 内袋あり）

紙袋（粉状製品）

UN缶（液状製品）

プラスチックドラム（液状製品）

アクセス

本社

神田駅（JR線、東京メトロ銀座線）西口　徒歩3分

〒101-0047
東京都千代田区内神田2丁目8番2号片山ビル内
TEL 03-3256-1936　FAX 03-3256-1939

桶川工場

〒363-0002
埼玉県桶川市赤堀1丁目13番地（桶川東部工業団地内）
TEL 048-728-7861　FAX 048-728-7867

【お問い合わせ】
資料請求・ご相談・お見積などお気軽にお問い合わせください。

大同化成工業株式会社
Daido Chemical Industry Co.,Ltd.

［本　　社］〒101-0047 東京都千代田区内神田2丁目8番2号片山ビル内
TEL 03-3256-1936　FAX 03-3256-1939

［工　　場］〒363-0002 埼玉県桶川市赤堀1丁目13番地（桶川東部工業団地内）
TEL 048-728-7861　FAX 048-728-7867

http://www.daido-kasei.co.jp